

## C

地下道を歩き回り、探している  
地上との間を行き来し

借りたものを返さねばならない  
膨大な量の——

貸し続けること、借り続けること  
それらは永遠ではなかった

たくさんの小さい窓だけが穿たれた壁  
それを通ることができない

その窓の向こうに潜むものたちは  
我々に返済を要求している

在る、ということを確認することはできるのか  
これ迄の時間が幻想に過ぎなかったのか

受け取ること——  
創造とは異なる生産

何かが私を押しとどめている  
何かが私に暴力を強いている

マゾヒスティックな  
かつ、サディスティックな——

引き裂かれてゆく  
粉々になるまで

私は、Cという一文字を書く  
それが永遠に連なるように

地下駅のプラットホームで踊り  
うたう

トンネルを通過して響き渡り  
歌い継がれよ

鎖を引き摺る鈍い音とともに

(2014.1.26)